

# 第1回中野市まちづくり基本計画住民説明会 《質疑応答の内容》

- 都市計画マスタープランにおける地域別構想の地区割を基本として、市内4地区において、第1回中野市まちづくり基本計画住民説明会を実施しました。
- 住民説明会では、まちづくり基本計画の概要、人口の見通し、都市づくりの課題、中野市まちづくりに関するアンケート調査結果等に関する説明および質疑応答を行いました。

## 1. 中野平地域

【日時】令和4年8月1日(月) 18:30~19:30

【場所】西部文化センター

【出席者数(住民)】12名

番号	質問	回答
1-1	<ul style="list-style-type: none"><li>・岩船は人口が増えている傾向があるが、中野市の中で人口の取り合いになっており、市全体では人口が減っている状況である。今後、人口減少や高齢化が進む中で、大学の誘致など、市外から人を呼び込む施策が大事だと思う。</li><li>・資料共通編の8ページの中で、土地利用の規制を検討したいとのことだが、人口が減っていく中で、土地利用を規制する必要があるのか。中心市街地以外の場所に人口が集積してくれば、スーパーやクリニックなどもできてくると思う。まずは、市外から人を呼び込む施策が必要だと思う。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・市外から人を呼び込む施策については、市として重点的に進めており、最近では、駅前のビジネスホテルの工事が着工し、中野市内に宿泊の動きが出てくるのはビジネスチャンスだと捉えています。これから市内横断的に施策を検討してまいります。</li><li>・土地利用の規制について、市の基幹産業である農業、農地を守っていくうえで、ルールなく宅地化されてしまうことが問題となっています。現在は、農業振興地域など、農業サイドの規制で守られている部分もありますが、都市サイドでもメリハリのある土地利用を誘導していく必要があると考えております。</li><li>・資料共通編の9ページ、図中で下水道計画区域を紫色の線で示していますが、下水道は生活基盤が一定程度整備されているエリアです。中野市は用途地域が狭いということが特徴のため、まずは、既存のインフラが整備されたエリアの人口密度を維持し、その周辺の優良農地は保全を図っていくことで、土地利用のメリハリ化を図っていきたいと考えております。</li></ul>

番号	質 問	回 答
1-2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在の中野市の市街地の状況をみると、せっかく整備された街なかがあのような状況でよいのか。税金を使って街なかを整備したが、現在も人がほとんど歩いていない中で、20年後はどうなってしまうのか。現実的なことを考えて、20年後のまちづくりを考えてほしい。</li> <li>・ 外から人を呼ぶといっても、魅力がないまちには人は来ない。人を呼ぶには市民の皆さんが魅力的だと思える街なかをつくっていく必要があり、20年後は大丈夫なのかと不安になった。</li> <li>・ 現状にプラスする部分が見えないと、20年後の魅力あるまちの姿が見えてこない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 立地適正化計画の中で、どのように魅力ある街なかを作っていくのかという部分も検討してまいります。</li> </ul>
1-3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先日、新聞かテレビで拝見したのだが、中野市の空家を100円で売るという事業があった。その事業は、この計画と関わっているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ まちづくり基本計画と直接的には関係ありませんが、都市計画課が所管して推進しており、市内で2か所、具体的に進んでいる場所があります。</li> <li>・ 売買契約に先立ち、面接なども行っており、市HPなどで情報発信などを行っています。</li> </ul>
1-4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人口減少は避けられず、いかに減少を抑制していくのが大事だと思う。外から人を呼ぶ手段もあるが、自分たちが住んでいるところで、身を切る部分も必要だと考えており、若者が働きやすく、子育てしやすい環境をつくっていかないと、若者が流出してしまう。</li> <li>・ そのような観点から考えると、通勤しやすい、長野市に通学しやすいといった流れは、街なかではなく、西部地区にきている。それを旧態依然として、現在の街なかに税金を注ぎ込んでも、お店は増えておらず、税金の無駄遣いだと感じる。</li> <li>・ その流れを読んで、中心部をどのように整備していくのかを抜本的に考えてほしい。</li> <li>・ 人口減少の中では、例えば、医療機関について、飯山市、山ノ内町、中野市の広域で考えていく必要がある。もっと大局的な案を検討する必要があり、街なかを中心として細かい施策を考えても税金の無駄遣いだと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ご意見、ご要望として承ります。</li> </ul>

番号	質問	回答
1-5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10年前もコンパクトシティの考え方が話題となっていたが、中野市ではコンパクトシティは価値がないと思う。山間部の住宅は規制し、無秩序に住宅が建たないようにするという観点は必要ないと思う。人を集め、企業を誘致して、若者が就職できることが一番で、次いで病院関係の充実が必要。高齢者が増えて、コロナ患者が増えても、病床がないと困るため、病院を充実させることは当然である。</li> <li>・また、中野市では農業が目玉だと言われているが、農業人口がどのくらいあるのか。観光、農業というのは素晴らしいと思うが、そこに力を入れる以前に、やらなければいけないことがあると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街なかだけでなく、各地域には生活を支える拠点があり、例えば西部公民館周辺など、地域の人口密度が高い場所を活かしながら、地域の活性化のための施策を検討してまいります。</li> </ul>

## 2. 高社地域

【日時】令和4年8月2日(火) 18:30～19:30

【場所】北部公民館

【出席者数(住民)】15名

番号	質問	回答
2-1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立地適正化計画の対象区域は都市計画区域内ということだが、都市計画区域外の例えば一人暮らしの高齢者など、少数者のことも考慮して計画づくりを行ってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画マスタープランでは市全域を対象としており、高齢者関係についても、庁内の関係部署と調整を図りながら、ハードとソフト、両方の施策を検討していく予定です。</li> </ul>
2-2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見・要望書について、例えば、区民の要望のある方など、今回の説明会に出席していない人も意見を出してよいか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの関係で欠席されている方もいらっしゃると思うので、区の中でご意見のある方がいれば、是非、ご提出をお願いいたします。</li> </ul>

### 3. 市街地及びその周辺地域、南部地域

【日時】令和4年8月3日(水) 18:30~19:30

【場所】中央公民館

【出席者数(住民)】11名

番号	質問	回答
3-1	<ul style="list-style-type: none"> <li>立地適正化計画で目指している集約型都市構造は、俗に言われるコンパクトシティだと理解している。全国的に取り組まれているものだと思うが、具体的な中身はよく分からず、漠然としている。具体的に何がどのようになれば良いのかということをお教えしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>簡潔に言うと、人口が減っていく中で、なるべく暮らすエリアをまとめて、持続可能で利便性の高いまちをつくっていきましょうという取り組みです。</li> <li>街なかは人口密度を高め、郊外部は生活サービス施設をなるべく集約し、暮らしを支える拠点をつくる。その拠点同士を公共交通で繋ぐのがコンパクト・プラス・ネットワークの考え方になります。</li> <li>あくまで緩やかに誘導を図っていくものであり、長いスパンの中で、公共交通の再編や生活利便施設の適正な配置など、持続可能で利便性の高いまちづくりを進めていくのが、コンパクトシティの狙いとなります。</li> </ul>
3-2	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内で、具体的に取り組まれている事例などがあればお教えしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>茅野市で学校の複合化による子育て世代に魅力あるまちづくりを行っている事例や、小諸市における市役所や病院などの複合化など、先進的な取り組みが県内でも行われています。</li> </ul>
3-3	<ul style="list-style-type: none"> <li>中野市内で、コンパクトシティの考え方に基づいて進めている事業などがあればお教えしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中野市では、公共施設の関係で、学校の統廃合や子育て支援施設の再配置などを進めております。</li> <li>中心となる拠点である市街地では、病院等の医療施設、行政施設、金融施設、学校施設などがある程度まとまって立地しています。現時点ではこれを大きく動かす予定はなく、中心部の便利な拠点と、公民館単位の各地域の拠点を有機的にうまく繋げて、市街地の密度低下による施設の撤退が進まないよう、また郊外部は不便にならないように配慮しながら、検討を進めてまいります。</li> </ul>

番号	質 問	回 答
3-4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり基本計画に対する意見などを要望書の形式で提出することだが、提出した意見は公表されるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出いただいたご意見については、一覧にまとめたうえで、その回答もあわせて市のホームページに掲載していく予定です。</li> </ul>
3-5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年11月に第2回の住民説明会を予定しているとのことだが、提出された意見に対して、市の中で話し合われた結果をきちんと公表していただきたい。意見を言うだけでは一方通行になってしまうため、計画のどこに反映されたのかをわかるようにしていただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市としては、一方的な説明で終わらせるつもりはなく、庁内で検討した結果については、市のホームページなどを通じて、公表する予定です。</li> <li>・また、11月に予定している第2回住民説明会の際に、いただいたご意見をどのように反映しているのかについても、確認してもらえるように進めてまいります。</li> </ul>

#### 4. 豊田地域

【日時】 令和4年8月4日(木) 18:30～19:30

【場所】 豊田文化センター

【出席者数(住民)】 7名

番号	質 問	回 答
4-1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共通編、P.2 の説明の中で、立地適正化計画の中で施設を中心部に集約していくという話があったと思う。</li> <li>・我々のような郊外部に住む者からすると、中心部に施設をもっていかれると生活ができなくなってしまう。</li> <li>・豊田地域については、豊田支所が行政施設として非常に大事な施設であり、仮になくそうという方針があるのであれば、大反対である。高齢化が進んで行く中で、豊田地域の拠り所は豊田支所であり、支所の機能を縮小するのではなく、逆に拡大してほしいと思っている。これは北部地域や西部地域にも言えることだと思うが、行政機能が入っている公民館などが住まいの近くになると心の支えになるので、そういったことを行政に考えてほしいと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館などを中心とした各地域の拠点を計画にしっかりと位置付けていきたいと考えております。</li> </ul>

## 5. 意見・要望書で提出された意見

- 新型コロナウイルス感染症対策により説明会時間を1時間に短縮したため、当日にお配りした「中野市まちづくり基本計画に関する意見・要望書」でも後日ご意見等を提出いただきました。

【期間】説明会から令和4年8月18日(木)まで

【提出数】5名

番号	質問	回答
5-1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子高齢化に伴い高齢者中心の社会になると思われる。高齢者移動のための足が必要になるため、タクシー会社等を利用した送迎が必要。</li> <li>・インターネットのインフラ整備として、全戸へ設置し、誰もが簡単に使える端末機器のレンタル。</li> <li>・端末機器を利用した医療、福祉、宅配の選択。</li> <li>・医療は端末画面にて、医師と問診ができる。</li> <li>・福祉はデイサービス等の利用。</li> <li>・宅配は端末機器で選択した品物をドローン等で宅配してもらう。</li> <li>・寝たきり老人を作らない元気な中野市の構築。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市では、「ふれあいバス」や「お出かけタクシー」を運行し、高齢者の方などの移動手段を確保しています。今後も、当該路線の利用促進を図っていきます。</li> <li>・関係各課へ情報提供し、検討して参ります。</li> <li>・なお、まちづくり基本計画は、「都市計画に関する基本的な方針」を定める計画であることから、福祉分野等における個別具体的な施策・事業については、関連する分野別計画等での対応を検討してまいります。</li> </ul>
5-2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民説明会に参加しての私の意見は、市民約3,000人のアンケート結果を基に、大変細かく分析をしてありわかりやすいと思いましたが、アンケートは無差別の成人ではないかと思えます。今度、アンケート等を行うのであれば、約20年後あたりに家を建てるであろう今の中学生、高校生に中野市に住むためには、中野市として、どんなことを行うことが大切か聞くことも必要だと思えます。又は反対に、若い世代の人に何故、中野市の人口が減少してしまうのか理由を聞いても良いと思えます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年実施したアンケートは、市内在住の16歳以上の方3,000名を対象に調査を実施いたしました。</li> <li>・年代別の集計結果をもとに、若い世代の方の意向なども踏まえながら、計画策定に向けた検討を進めてまいります。</li> </ul>

番号	質 問	回 答
5-3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年も7ヶ月も過ぎるのに、都市づくりの課題に対して現実的な実施案がないのは、1年半の間、アンケートの集計と課題を検討だけで、議員及び市長の方針が無いのが分からない。</li> <li>・都市づくりの課題に対する具体的な対策等の案を示してもらいたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本計画策定にあたり、庁内検討委員会及び外部検討委員会を設置し、本計画の内容について協議いただいております。</li> <li>・第1回住民説明会では、計画概要の説明をさせていただき、第2回住民説明会（令和4年11月開催予定）では、アンケート結果や住民説明会でのご意見等を反映した計画の素案をお示しする予定です。</li> <li>・また、議会や理事者への説明も行っておりますので、出された意見等についてはHPで公表していきます。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の高齢化は理解できるが、将来の財源と支出の方針を示してもらいたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回は計画の策定となりますので、各種施策実現には、予算の確保が必要になってきますので、必要な手順を踏んで対応して参ります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寺社境内の木々は、人工林なので森ではなく杜ではないですか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の資料作成等で参考とさせていただきます。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（2）ハード対策で、河川氾濫対策が、65%もありますが、中野市の場合は、1,000年に一度程度の洪水までは、千曲川沿線の一部の地域が被災対象ですが、小さな水路と大きな河川を一緒に統計したら、正確な住民の意見が反映されない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の皆さんの考えを把握するためにアンケート調査を実施したものであり、今回はアンケートの集計結果として意向を反映させていきたいと考えております。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現行計画における方針で、（めざす）（促します）ではなく、“〇〇して土地の利用を誘導する”とか、“建物危険度を震度などに関連して可視化して改善に補助する”等の実施方法を示してもらいたい。</li> <li>・例えば、耕作放棄地には、宅地並み課税をする。または、住宅の耐震対策のない昭和55年以前の住宅の危険性を示して耐震化を指導する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の計画は、計画期間を20年としております。必要な施策を実施していくにあたり、市の財源等を考慮しつつ予算の確保ができれば、事業は実施できないため、目指す、促進します等の言い回しとなっていることをご了承ください。</li> <li>・建物の耐震が心配な場合には、市の耐震診断の補助制度がございますので、ご活用ください。</li> </ul>

番号	質問	回答
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新町の交差点から中野第1コーポラス付近に新設の道路を計画しているが、あまり有効性を感じない。むしろ、市街地を周遊する環状道路の歩道と、右折ラインの整備を図り、市街地内の無駄な交通を削除する方が安全で低コストになる。そのため、北信病院西側の車線の狭道や危険な歩道は計画を推進して早く安全な道路にしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係各課へ情報提供し、検討してまいります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地の空洞化を促進している、旧マツヤ本店跡地の無駄を早く改善して、市街内部にスーパー等の商業施設を、イオンに交渉して、まいばすけっとを誘致してもらいたい。世の中には、先行事例がたくさんあると思います。どんどん真似してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係各課へ情報提供し、検討してまいります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル化とテクノロジーの活用は欠かせません。早く実施した自治体だけが20年後生き残れると思います。今回の説明会に参加して中野市消滅の危機感を感じました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市では、市の最上位計画「第2次中野市総合計画」の施策において、「DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進」を位置づけており、今後もデジタル技術の浸透に向けた取組を進めてまいります。</li> </ul>
5-4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災公園、東側、普代区、東松川区側から入れないので、人が歩いて入れるくらいの入口をつけて欲しい。(車は入れなくてもいいと思います。)</li> <li>・中町通りから東側には、食料品を売っているお店がない。高齢者が歩いて買い物に行けないのでは優しい町とは言えない。</li> <li>・今の中野市では、自然人口増は望めないのではないかと。他の都道府県からの移住促進策をとるのが望ましいと思う。実際、スキー場でのお客さんの意見を聞くと、中野市周辺に移住したいと言う方々が多い。現に、山ノ内の落合あたりに神戸から若い女性が移住してきたり、大阪から小布施に家を建てて移住して来られた方もいる。移住促進の窓口をわかりやすくしたり、相談しやすくしたりするのはどうか。</li> <li>・道路交差点は右折レーンを作してほしい。1台右折車がいると大きく渋滞してしまっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係各課へ情報提供し、検討してまいります。</li> <li>・ふれあいバスやお出かけタクシー等の公共交通の運行を通じて、高齢者の方などの移動手段を確保してまいります。</li> <li>・市の最上位計画「第2次中野市総合計画」で位置づけられた重点プロジェクト(若い世代が集まり育つまちを創る)を通じて、移住・定住の促進に向けた取組(移住・定住の総合窓口の運営など)を進めてまいります。</li> <li>・現在の渋滞状況等を踏まえながら、市の財源等を考慮しつつ、検討してまいります。</li> </ul>



番号	質 問	回 答
5-5	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年において、説明会を催して、アンケートを集めて本年の計画に反映して頂きたかった。都市づくりに対する、市長または市議などの具体案をお示し頂きたかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本計画策定にあたり、庁内検討委員会及び外部検討委員会を設置し、本計画の内容について協議いただいております。</li> <li>第1回住民説明会では、計画概要の説明をさせていただき、第2回住民説明会（令和4年11月開催予定）では、アンケート結果や住民説明会でのご意見等を反映した計画の素案をお示しする予定です。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の高齢化に対する、将来の財源対策と予算的計画の整合性はどうなっていますか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者福祉施策の財源は国庫、県補助、一財、起債で賄っているため、有利な事業と必要な事業のバランスを勘案して推進していきます。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>寺社境内の木々は、人工林なので森ではなく林または杜ではないですか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後の資料作成等で参考とさせていただきます。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>中野市民で、千曲川や夜間瀬川又は篠井川付近の住民は、数少ないため、氾濫を心配する人が、60%を超えるとは考えられません。市街地の住民は、地震にだけ脅威を感じています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご指摘の防災・減災のハード対策に関する設問の結果については、市全体の割合を表示したグラフとなっています。</li> <li>「主要河川や水路における河川改修などの氾濫対策」の地区別の回答割合は、市街地及びその周辺地域で61.6%となっており、市全体の割合(65.0%)よりも低くなっています。</li> <li>また、「住宅や公共施設などの耐震化、不燃化」の回答割合は、市街地及びその周辺地域で31.1%となっており、市全体の割合(25.5%)よりも高くなっています。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命の安全対策として最も重要な案件として、住宅の耐震対策が必要です。今住んでいる住宅の危険度（倒壊率）を、住宅の築年数と構造で簡単にわかる方法を市民にお示しください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>建物の耐震が心配な場合には、市の耐震診断の補助制度がございますので、ご活用ください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>現行計画における方針で、(めざす) (促します) 等の抽象的な表現では分かりません。1年以上の検討の結果として、中野市としての具体的な活性化策をお示し頂きたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今回の計画は、計画期間を20年としております。必要な施策を実施していくにあたり、市の財源等を考慮しつつ予算の確保ができれば、事業は実施できないため、目指す、促進します等の言い回しとなっていることをご了承ください。</li> </ul>

番号	質 問	回 答
	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街地の空洞化を招いた原因は、旧マツヤ本店跡地を活用していないからです。利用性向上と市街地の中心商業活性化の起爆剤として、マイバスケット（イオン関連の小規模スーパー）の誘致を交渉してください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係各課へ情報提供し、検討してまいります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>平和通りから中野第1コーポラス付近に新設道路を計画しているが、あまり有効性を感じません。平和通りを公園通りとし第1駐車場を活用し、憩いとショッピングの町として再開発しては、如何ですか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご意見、ご要望として承ります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通の円滑化のため、市街地を周遊する環状道路（県道29号・54号及び三好町通）には右折ラインを整備し、市街地内の通過交通を削減し交通事故を防止願います。そのため、北信病院西側の車線拡張を創意にお願いしたい。その周辺道路には安心して歩ける歩道の整備をお願いします。しかし、それ以外の須坂中野線等は、費用対効果が少ないので、現状維持が最良だと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係各課へ情報提供し、検討してまいります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>志賀中野有料道路無料化を、長野県に要請（千葉県知事がアクアトンネルを800円にした）し、292号の渋滞緩和と市街地の通過車両を削減し小中学生に安全な町にしてください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>志賀中野有料道路については、所管する県に確認したところ、令和7年3月中を目途に無料化を予定しているとの事でございます。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>限られた土地活用対策として、荒廃農地を再耕作すべきです。現状の地主に対して何らかの法的な措置が必要です。例えば、耕作の義務化又は懲罰的な高額な固定資産税の新税の設置等です。また、持続的農業の発展には、農業の法人化による収益アップと透明性により後継者を確保する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご意見、ご要望として承ります。</li> </ul>

番号	質 問	回 答
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中野市民の収入アップのため、工場誘致・商業の発展が望まれますが、早期な実現は難しです。また、現状では、市外に出稼ぎに出て中野市に市民税を支払っている市民が大勢います。中野市外からの収益を増やすためにも、中野市民の通勤費に課税控除を国に要請し、出稼ぎ中野市民の可処分所得を増やして、中野市の商店でお金を使ってもらい商店街の活性化を図りましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご意見、ご要望として承ります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育の無償化も重要ですが、子供達の教育の機会均等には通学電車賃の無償化が必要です。せめて長電運賃をJR並みにして、高校を電車賃で選ぶ中学生を無くしてください。(学割で長野まで2万円/月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係各課へ情報提供し、検討してまいります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者のためのバス路線整備は、課題が山積しています。ご近所の思いやりに期待して、ご近所ハイヤーは、如何ですか。ご近所のお年寄りが同乗した場合のリスクは、交通事故時の運転者への補償問題です。高齢者がご近所や知り合いの車に同乗中して事故にあった場合は、中野市が保険に加入して、交渉・賠償をして善良な運転手を守れば、地域内コミュニティーにより高齢者の足を守れます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係各課へ情報提供し、検討してまいります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回アンケートを、集めた事実だけを根拠に、検討したとする事は、大変悲しいです。必ず、アンケートに対する回答と前向きな対策を検討してください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再度、住民意向を把握するため説明会を予定しております。その中でご意見等お聞きし、より良い計画となるよう対応していきます。</li> </ul>